

製品名: CD34 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08372**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	41kDa

抗原情報

遺伝子名	CD34
別名	Hematopoietic progenitor cell antigen CD34; CD34
遺伝子 ID	947.0
SwissProt ID	P28906
免疫原	ヒト CD34 の合成ペプチド

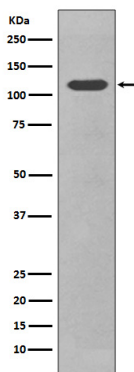
背景

幹細胞の骨髄細胞外マトリックスへの接着、または間質細胞への直接接着を媒介することで、初期造血に関与する可能性のある接着分子。系統特異的グリカンの接着のための足場として機能し、幹細胞が間質細胞または他の骨髄成分によって発現されるレクチンに結合できるようにする可能性がある。セレクチンに炭水化物リガンドを提示する。幹細胞の骨髄細胞外マトリックスへの接着、または間質細胞への直接接着を媒介することで、初期造血に関与する可能性のある接着分子。系統特異的グリカンの接着のための足場として機能し、幹細胞が間質細胞または他の骨髄成分によって発現されるレクチンに結合できるようにする可能性がある。セレクチンに炭水化物リガンドを提示する。

研究分野

細胞接着分子 (CAM) ;造血細胞系統;

画像データ



NIH/3T3 細胞溶解物中の CD34 のウエスタン プロット分析。